

月日（日時）	/	/	/	/	/
経過（病日等）	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日	手術後2日目～退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術の目的・内容を理解し、安心して手術に臨めるようにしましょう。 必要物品を準備しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の痛みや尿管の違和感をコントロールしましょう。 全身状態を安定できるようにしましょう。 異常が早期に発見できるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや尿管の違和感がなく、歩行や日常の動作ができるようにしましょう。 飲水をこころがけ、尿管を抜いた後もスムーズに排尿できるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について理解できるようにしましょう。 症状悪化時の対処方法がわかるようにしましょう。 	
点滴		<ul style="list-style-type: none"> 手術前に点滴が始まります。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴が続きます。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬を確認します。 現在内服中の薬について <input type="checkbox"/> 普段通りにお飲みください。 <input type="checkbox"/> 中止の薬があります。（ ） 21時に下剤を内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により（ ）を内服します。 		<ul style="list-style-type: none"> 中止薬以外、通常通りにお飲みください。 	<ul style="list-style-type: none"> 中止薬以外、通常通りお飲みください。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 身長と体重を測ります。 レントゲンがあります。 				
処置		<ul style="list-style-type: none"> 準備に呼ばれたら手術衣に着替えて、弾性ストッキングをはきます。 歩ける方は歩いて手術室に行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 足に血栓予防のためにフットポンプ（ふくらはぎのマッサージ器）が付きまます。 必要に応じて酸素吸入を翌日朝まで行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝フットポンプをはずします。 尿管を抜きます。 	
活動安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静になります。 寝返りはできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から歩行が可能となりますが、最初の歩行時は必ず看護師が付き添います。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食後は禁食となります。 22時までは水とお茶のみ可能ですが、22時からは禁食となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 禁食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 禁食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から食事が開始となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術のために身体をきれいにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴やシャワー浴はできません。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴が終了し、点滴の針が抜けていればシャワー浴ができます。
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 起床時に下剤の座薬を使用します。 排便状況を確認します。 手術の準備に呼ばれたらトイレを済ませてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は尿管が入っています。 手術後は安静のため、排便はベッド上となりますので、ナースコールでお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により尿管を抜きます。 尿管を抜いた後、医師の指示がある場合はカルクキャッチ®（尿を濾して石を回収する容器）で尿をこししてください。 	
患者様への説明生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活について説明いたします。 手首にネームバンドをつけます。 お薬手帳をお持ちください。 手術の一連の流れについて説明いたします。 手術に必要な物品を確認します。 売店でオムツを1枚ご購入ください。 医師から手術について説明いたします。 同意書を確認します。 手術中の顔色や爪色の観察のため、化粧やマニキュアは落としてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手首にネームバンドがついているか確認してください。 手術室へ出発するときは、時計、眼鏡、義歯、湿布、指輪、かつら・ヘアピン・補聴器を外します。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室前でご家族に手術についてお話があります。手術室から呼び出しがありましたら看護師がお知らせしますので、それまではラウンジで待機してください。 尿管の違和感、腹部の不快感、頭痛、吐き気／嘔吐が出現する可能性があります。そのような場合には速やかに看護師へお知らせください。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院時に別紙にて次回外来日について説明いたします。 入院中使用していた方はカルクキャッチ®は自宅で使用を継続し、回収できた石と併に次回外来日に持参してください。 退院後も十分な水分摂取をこころがけてください。 もしも退院後に、血尿が強い場合（トマトジュース様）や、38度以上の発熱が持続している場合は、外来へ電話にてご相談ください。 手術を受けるにあたり、血液をさらさらにする薬など内服薬を一時中止している方は、医師の指示により、内服を再開してください。

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。